

no.37 no.38

つつうらの地デザインがニッポンのリンク線になる

地デジの時間

地デジ（地デザインジャパン）WS@あおもり

「地デジ」とは？

おみやげは「お土産」と書きます。
その「土地」の「産」ということです。
その「土地」の「産」ならば、デザインも当然
その「土地」の「産」がいいわけです。
その土地のことをわかっている
その土地に住んでいるデザイナーがいいわけです。
「お土産」は、デザインもその「土地」の「産」がいいわけです。
その発想を地(ち)デジ(地デザイン・ジャパン)と呼びます。
この「地デジ」というメガネをかけると
日本の津々浦々にある「いなか」の
アタリマエ過ぎて見過ごされている
「足元の価値」が見えてきます。
この集まりは、そのアタリマエの価値を
いかにして発見し、集め、編集して、
どう活用するかをデザインの視点で
そこに暮らす人たちと一緒に考えていくものです。
この地デジをきっかけに「いなか」に暮らす人々が
毎日の日常を新しい目でながめ
それをユタカサの資源として
ハッピーなコミュニケーションを
生み出していくことを期待しています。

ゆたかさはあしもと

2013.

【弘前会場】 3.6 [水]

18:00受付開始 18:30～20:30
場所＝かだれ横丁多目的ホール(弘前市百石町2-1)

資料代：1,000円

両会場とも

懇親会あり

【十和田会場】 3.7 [木]

17:00受付開始 17:30～19:30
場所＝十和田市現代美術館 市民活動スペース(十和田市西二番町10-9)

【主催】青森県 【企画】一般社団法人いなかパイプ・サコダデザイン株式会社

地デジ@あomorい

地デジの時間

【弘前会場】3.6【水】

18:00受付開始 18:30～20:30

場所＝かだれ横丁多目的ホール
(弘前市百石町2-1)

時間割

- ① 受付(開始30分前～)
- ② 挨拶・趣旨説明(5分)
- ③ 講義(60分)

いなか流!商品開発&デザインとは
(地デザイナーとしての迫田氏の取組紹介)

～質疑応答

- ④ 事例研究・ディスカッション(55分)

「アドバイスがほしい!」と申込があった
参加者の商品・試作品を見ながら、
迫田氏と共にみんなでディスカッション

- ⑤ 振り返り・おわりの挨拶

※各会場とも講座修了後、懇親会を予定しています。
(予算3,000円程度)



地デザイン講座 in 弘前 & 十和田

いなかの商品開発 & 地デザインを考える。

【十和田会場】3.7【木】

17:00受付開始 17:30～19:30

場所＝十和田市現代美術館 市民活動スペース
(十和田市西二番町10-9)

講師 迫田 司 (サコダデザイン株式会社)

1966年5月11日、熊本県生まれ。93年、高知県幡多郡西土佐村(現・四万十市)に移住し、2年後「サコダデザイン」を設立。休耕田だった棚田で米をつくりながらデザインに取り組み、自称「百姓デザイナー」。全国から仲間が集う現代の木賃宿「木賃(きちん)ハウス」を主宰。米袋では初となるグッドデザイン賞を受賞(2004年)。四万十中流域を活動の拠点にし、地元を愛し地元で活動する各地のデザイナーたちを結ぶネットワーク「地(ジ)デジ」(地・デザイン・ジャパン)の立ち上げを標榜。全国で様々なプロジェクトにかかわっている。著書に「四万十日用百貨店(2009年/羽鳥書店)」



資料代 = 1,000円(交流会費別)
定員 = 各会場30名(申込制:申込のない方は参加できません)
対象 = デザイナーはもちろん!「今のままじゃダメだ」とか「何かおもしろいことをやりたい!」と思っている人なら誰でも。
地域資源を生かした、まちづくりに関わる人、ものづくりをやっている人、観光業の人、マスコミ関係の人、商店主さん、農家さん、漁師さん、行政の人、教育関係の人、学生さんなどなど。
デザイナーばかりがデザインをするわけでは、ありません。

講師 = 迫田 司氏(サコダデザイン株式会社)
進行 = 佐々倉 玲於 氏(一般社団法人 いなかパイプ)
主催 = 青森県
企画 = サコダデザイン株式会社

<https://twitter.com/sakodatsukasa>
一般社団法人 いなかパイプ
<http://inaka-pipe.net>



【お申込について】

参加を希望される方は、以下の質問にお答えの上、2/28までに下記の申込先までメールまたはFAXでお送りください。

※1), 2)の内容は参加者全員に配付します。

- 1) あなたのお名前など教えてください。◎氏名◎年齢◎職業◎住まい◎電話◎メールアドレス
- 2) あなたのことを全く知らない人へ、自分がどんな人間か伝わるように自分を紹介してください。(できるだけ簡潔に)
- 3) 本講座に期待していること、「こんな話が聞けたらいいな」など思うことがあれば、ご記入ください。
- 4) 講師である迫田さんへ、質問したいこと、アドバイスしてほしいことなどあれば、ご記入ください。
- 5) 懇親会への参加と地デジネットワークへの参加について(詳細は未定ですが、アンケートとしてお答え下さい)

- 講座終了後の懇親会(会費制)へ参加しますか? 参加・不参加
- 地デジネットワークへの参加を希望しますか? 希望する・希望しない

※頂いた個人情報は、当講座とのやりとりによりのみ使用させていただきます。

お問合せ = 青森県企画政策部企画調整課
お申込み = Tel: 017-734-9128 Fax: 017-734-8027

akiko_shiroto@pref.aomori.lg.jp(白戸)
naoko_okuno@pref.aomori.lg.jp(奥野)



あなたの
まちにも
いきます
地デジツアー

第1回	地デジWS@那覇(沖縄)	2011.11.18
第2回	地デジWS@松江(島根)	2011.11.21
第3回	地デジWS@鳥取(鳥取)	2011.12.28
第4回	地デジWS@小値賀島(長崎)	2012.3.13
第5回	地デジWS@(株)SPC(愛媛)	2012.4.20
第6回	地デジWS@明礬温泉(大分)	2012.4.28
第7回	地デジWS@土佐学大会(高知)	2012.5.20
第8回	地デジWS@茂木町(栃木)	2012.7.25
第9回	地デジWS@燕三条(新潟)	2012.8.3
第10回	地デジWS@南伊豆(静岡)	2012.8.18
第11回	地デジWS@松江(愛媛)	2012.9.5
第12回	地デジWS@スクーリングパッド(東京)	2012.10.6
第13回	地デジWS@芸術学舎(東京)	2012.10.28
第14回	地デジWS@松江2(島根)	2012.11.12
第15回	地デジWS@浜田(島根)	2012.11.13
第16回	地デジWS@掛川(静岡)	2012.11.14
第17回	地デジWS@女川(宮城)	2012.11.27
第18回	地デジWS@青森(青森)	2012.11.28

第19回	地デジWS@青森(大間)	2012.11.29
第20回	地デジWS@宇和島(愛媛)	2012.12.5
第21回	地デジWS@南伊豆2(静岡)	2012.12.6
第22回	地デジWS@松江2(愛媛)	2012.12.13
第23回	地デジWS@愛媛大学(愛媛)	2012.12.14
第24回	地デジWS@新島(東京)	2012.12.15
第25回	地デジWS@湯布院(大分)	2012.12.19
第26回	地デジWS@吉岡温泉(鳥取)	2012.12.27
第27回	地デジWS@米子(鳥取)	2012.12.28
第28回	地デジWS@宇和島<老舗編①>(愛媛)	2013.1.8
第29回	地デジWS@大館(秋田)	2013.1.28
第30回	地デジWS@南山城村(京都)	2013.2.9
第31回	地デジWS@出雲(島根)	2013.2.14/15
第32回	地デジWS@BOOK246(東京)	2013.2.16
第33回	地デジWS@宇和島<老舗編②>(愛媛)	2013.2.26
第34回	地デジWS@西予市(愛媛)	2013.2.28
第35回	地デジWS@沖縄市(沖縄)	2013.3.1
第36回	地デジWS@石垣島(沖縄)	2013.3.2

ア
タ
リ
マ
エ
が
ユ
タ
カ
サ
。

「地デジ」は「1町1デ」。ジブンの町に住む地デザイナーを地域が育て、ネットワークしていく活動です。